学校番号	318

令和８年度　こども保育

教科	家庭	科目	子ども文化	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「保育基礎」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・子どもの文化について触れ、遊びや表現活動について理解を深め、実習につなげましょう。保育の意義や子供の心や体の発達、子供の生活について考えながら、子どもの目線に立った遊びを行えるようにしましょう。
・子どもの福祉について学び、これからの子育て支援について自分の意見を持ち、それを表現し社会に還元していけるようにしましょう。

2　学習の到達目標

子どもの発達の特性や発達過程，保育などに関する知識と技術を習得させ，子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	子ども文化に関する知識を習得し，遊びや表現活動について理解し、それを自分の作品や体で表現することができ、その喜びを体得できている。また現代の子供の福祉について学び、問題解決する能力を養う。	子どもにとって遊ぶことは学び生きることであることを踏まえ、楽しくかつ大切なことを合わせもつ方法で取り組むことができる。また子どもの目線に立って考えることができる。	子ども文化やや子育て支援について関心をもち、実際に子どもと関わろうとする意欲と態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	子どもの文化	1. 子どもの文化とは 2. 子どもの遊びと表現活動 絵本の読み聞かせ実習 3. 子どもの文化を支える場	a:子供の文化について理解するとともに、自身やチームで遊びのパフォーマンスができる技術を身につける。 b: 子どもの文化について問題を見出して課題を設定し、現代の問題と子供への影響を考えながら、問題を解決する力を身に付けている。 c: 子どもの文化の課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い生き方について考察し、生活を創造し、実践しようとしている	ペーパーテスト ワークシート 絵本の読み聞かせ	ペーパーテスト ワークシート 相互評価	振り返りプリント
2	子どもの福祉	1. 子ども観 2. 子どもの福祉 3. 子育て支援	a:子供の福祉、子育て支援について理解するとともに、その知識を自分事として整理し自分の一生に生かしていくには今何をすればよいかを文章や行動での適切に表現できる。 b: 子育て支援について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、子育て支援の課題を解決する力を身に付けている。 c: 子供の福祉について適切な意思決定に基づいて行動することについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、子どもや子育てしている保護者が幸せな生活を送れるように考察することができる。	ペーパーテスト ワークシート	ペーパーテスト ワークシート	赤ちゃん人形を使った沐浴、調乳実習とその振り返り

3	伝承遊び	1. 伝承遊びの意義	a:伝承遊びについて理解するとともに、その知識を自分事として整理し自分の一生に生かしていくには今何をすればよいかを文章や行動での適切に表現できる。 b: 子供の現代における生活に対する保	伝承遊び実習の観察	振り返りシート	振り返りシート
	子ども文化を表現する	紙芝居を読む	a:子供の文化について理解するとともに、自身やチームで遊びのパフォーマンスができる技術を身につける。 b: 子どもの文化について問題を見出して課題を設定し、現代の問題と子供への影響を考えながら、問題を解決する力を身に付けている。 c: 子どもの文化の課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い生き方について考察し、生活を創造し、実践しようとしている	実習の観察	振り返りシート 相互評価	振り返りシート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度